



2018年10月25日

各位

会社名 日立金属株式会社
 代表者名 執行役社長 平木 明敏
 (コード番号 5486 東証第一部)
 問合わせ先 コミュニケーション室長 南 達也
 (TEL. 03-6774-3077)

剰余金の第2四半期末配当（増額）、及び期末配当予想の修正（増額）に関するお知らせ

当社は、2018年10月25日開催の取締役会において、下記のとおり2018年9月30日を基準日とする剰余金の配当（増額）を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

また、2019年3月期の期末配当予想につきましても、下記のとおり修正（増額）いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年7月26日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2018年9月30日	同左	2017年9月30日
1株当たり配当金	17円00銭	13円00銭	13円00銭
配当金の総額	7,269百万円	—	5,558百万円
効力発生日	2018年11月28日	—	2017年11月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2018年7月26日公表)	13円00銭	13円00銭	26円00銭
今回修正予想		17円00銭	34円00銭
当期実績	17円00銭		
前期実績 (2018年3月期)	13円00銭	13円00銭	26円00銭

3. 配当の理由

当社は、企業価値の増大を通じて、株主の皆様へ長期的かつ適正な利益還元を行うことが会社の責務であるという認識のもと、中長期で成長することを主眼に経営環境、将来の事業展開及び業績を総合的に勘案して株主の皆様への利益配分及び内部留保を決定することを基本方針とし、配当性向30%をめざして、安定的な配当に努めることとしております。

この方針のもと、2019年3月期の第2四半期配当につきましてもは、業績等を勘案し、昨年に比べて4円増額の普通配当17円とさせていただきます。また、期末配当予想につきましても13円から4円増額し、普通配当17円に修正することといたしました。この結果、2019年3月期の年間配当予想は、1株当たり34円（8円増額）を予定しております。

以上